

【日の出入り・月の出入り表】

2023年 8月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢	備考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分	12:00	
1	5:34	12:27:33	74.9	19:21	19:23	4:17	13.9	
2	5:34	12:27:29	74.7	19:20	20:08	5:34	14.9	満月
3	5:35	12:27:24	74.4	19:19	20:47	6:50	15.9	
4	5:36	12:27:19	74.1	19:18	21:20	8:04	16.9	
5	5:36	12:27:13	73.9	19:18	21:51	9:15	17.9	
6	5:37	12:27:07	73.6	19:17	22:20	10:23	18.9	
7	5:38	12:27:00	73.3	19:16	22:51	11:29	19.9	
8	5:38	12:26:53	73.1	19:15	23:24	12:35	20.9	下弦、立秋※1
9	5:39	12:26:45	72.8	19:14	--:--	13:39	21.9	
10	5:40	12:26:37	72.5	19:13	0:00	14:43	22.9	水星が東方最大離角※2
11	5:41	12:26:27	72.2	19:12	0:41	15:43	23.9	山の日
12	5:41	12:26:18	71.9	19:11	1:28	16:39	24.9	
13	5:42	12:26:08	71.6	19:10	2:21	17:28	25.9	金星が内合※3
14	5:43	12:25:57	71.3	19:09	3:17	18:11	26.9	
15	5:43	12:25:46	71	19:08	4:15	18:48	27.9	
16	5:44	12:25:34	70.7	19:07	5:13	19:20	28.9	新月
17	5:45	12:25:22	70.3	19:05	6:11	19:48	0.2	
18	5:45	12:25:09	70	19:04	7:07	20:14	1.2	
19	5:46	12:24:55	69.7	19:03	8:02	20:38	2.2	
20	5:47	12:24:41	69.4	19:02	8:57	21:02	3.2	
21	5:48	12:24:27	69	19:01	9:53	21:27	4.2	
22	5:48	12:24:12	68.7	19:00	10:51	21:55	5.2	
23	5:49	12:23:57	68.4	18:59	11:52	22:26	6.2	処暑※4、水星が留※5
24	5:50	12:23:41	68	18:57	12:56	23:04	7.2	上弦
25	5:50	12:23:25	67.7	18:56	14:02	23:50	8.2	
26	5:51	12:23:08	67.3	18:55	15:09	--:--	9.2	
27	5:52	12:22:51	67	18:54	16:12	0:46	10.2	土星が衝※3
28	5:52	12:22:34	66.7	18:52	17:09	1:52	11.2	
29	5:53	12:22:16	66.3	18:51	17:58	3:05	12.2	
30	5:54	12:21:58	65.9	18:50	18:39	4:22	13.2	
31	5:54	12:21:39	65.6	18:49	19:15	5:38	14.2	満月

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 二十四節季の一つ 意味: 秋の気配が感じられる。

※2 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。

※3 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなります。(最も大きく見えます) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※4 二十四節季の一つ 意味: 暑さがおさまるころ。

※5 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となります。